

横浜ゴム ダイムラー社の「メルセデス・ベンツ GLA クラス」に新車装着



横浜ゴムの海外市場向けタイヤ「C.drive2」をベースに独・ダイムラー社と共同開発したタイヤが、ダイムラー社の「メルセデス・ベンツ GLA クラス」に新車装着された。装着タイヤは標準仕様と、ランフラットテクノロジー採用仕様の2種類で、サイズはともに 235/50R18 97V となっている。

装着タイヤには、ダイムラー社の承認を示すマークとして標準仕様には「MO」マーク、ランフラットテクノロジー採用仕様には「MO E」マークが打刻されている。両タイヤとも優れたウエットグリップ性能に加え、欧州市場で求められる安全性能を満たすため、ドライおよび、ウエットコンディションでの操縦安定性を向上。さらに低燃費性能も高めている。

「GLA クラス」は可変トルク配分型四輪駆動システム「4MATIC」などによるオールラウンドな走行性能と、ダイナミックでスタイリッシュなデザインを備えたコンパクト SUV。35 年以上にわたる SUV 開発の歴史の中で蓄積したオフロード技術をコンパクトなボディに凝縮したメルセデス・ベンツの 5 番目の SUV となる。

メルセデス・ベンツには、これまでに A クラス、B クラス、C クラス、E クラスクーペ、CLS クラス、S クラス、CL 63 AMG、SL クラス、SLK クラス、ML 63 AMG、G クラスにヨコハマタイヤが新車装着されている。